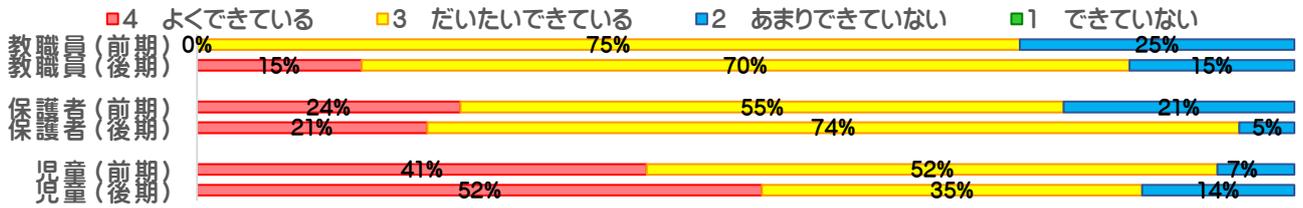
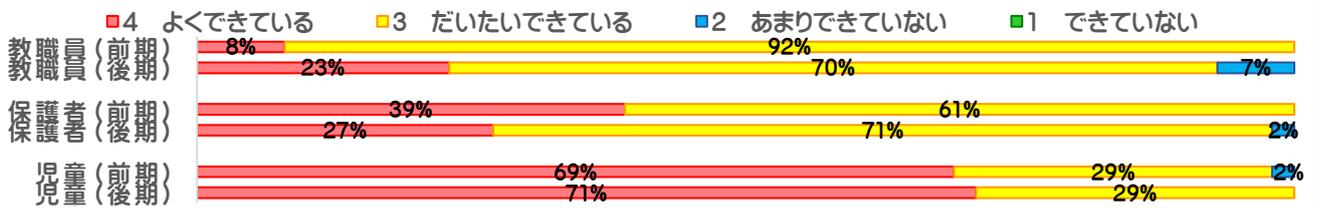


令和5年度 田面木小学校 後期 学校目標に関するアンケート 結果

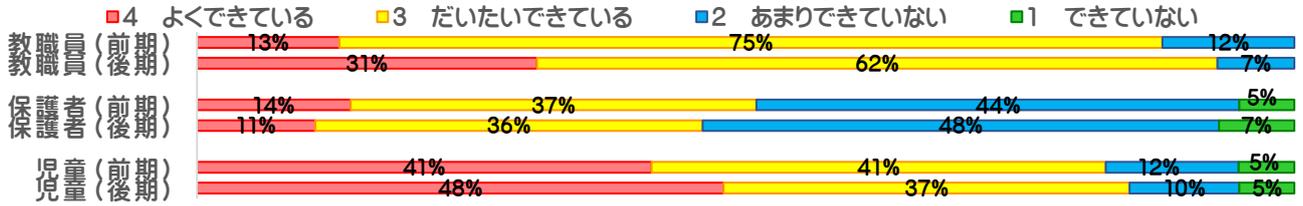
①自分の考えや思いを伝え合い、学習の振り返りをすることができますか。



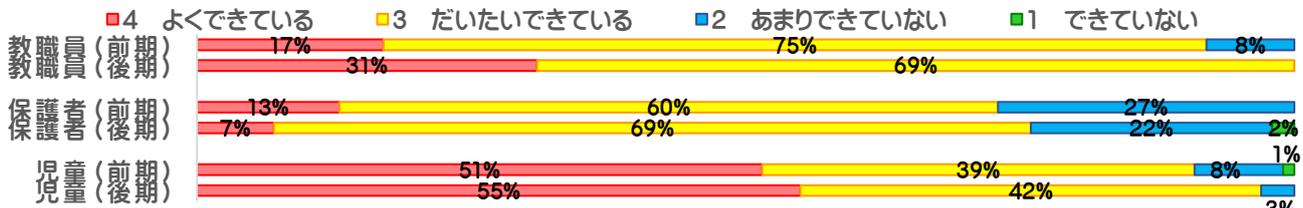
②友達と仲良く過ごすことができますか。



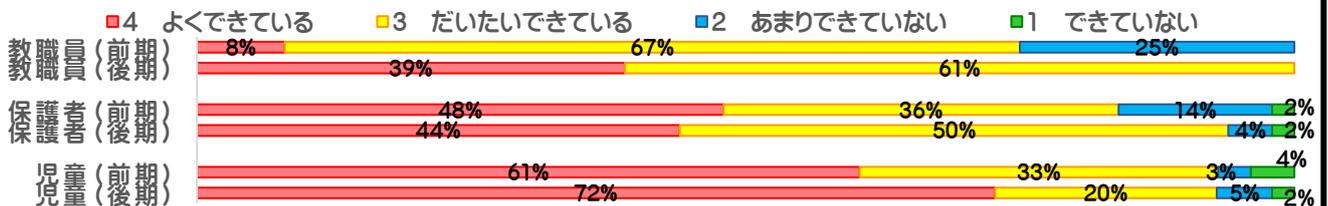
③学校や家庭で読書をしていますか。



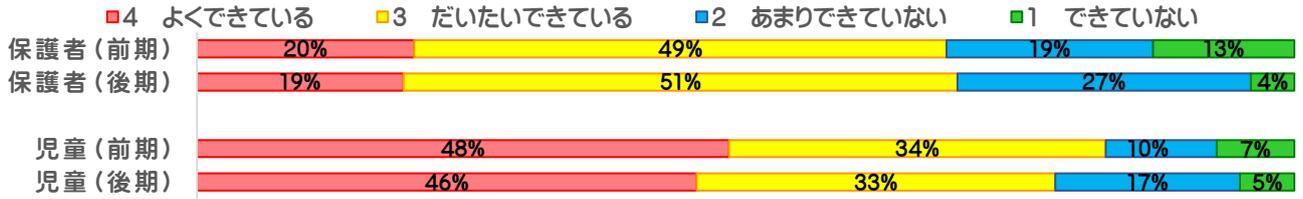
④集中して勉強に取り組んでいますか。



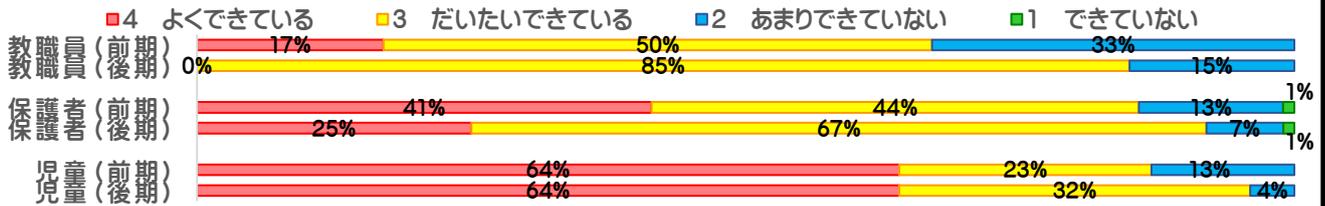
⑤毎日の家庭学習に自分から取り組んでいますか。



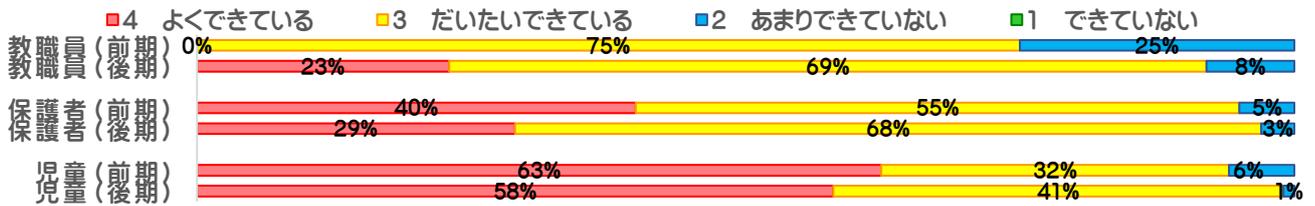
⑥ 家庭で勉強する時間のきまりは守れていますか。



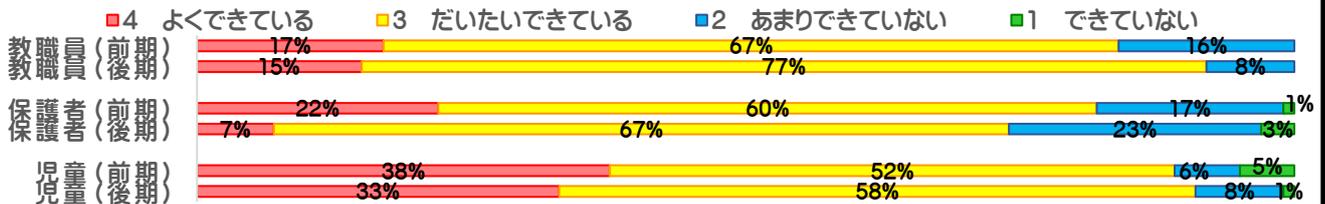
⑦ 家庭や学校で進んで明るく「あいさつ」をしていますか。



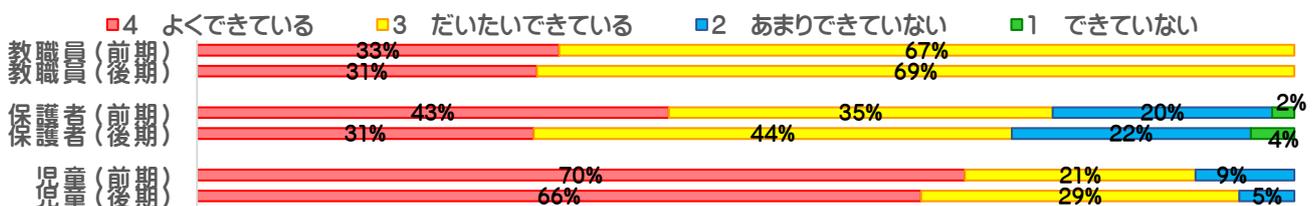
⑧ 校外生活のきまりを守って生活ができていますか。



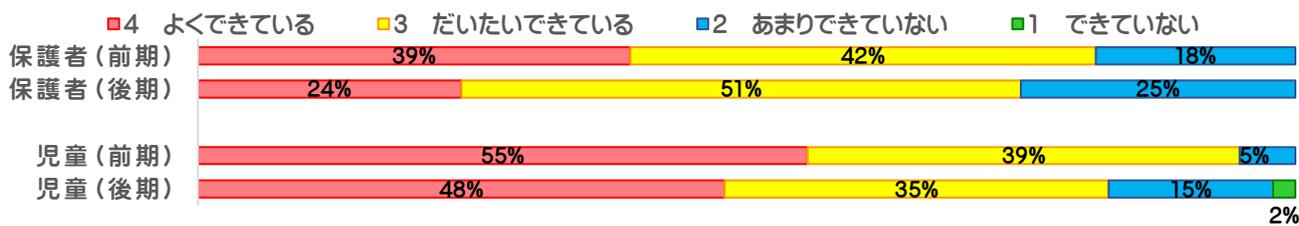
⑨ 忘れ物をしないで生活することができますか。



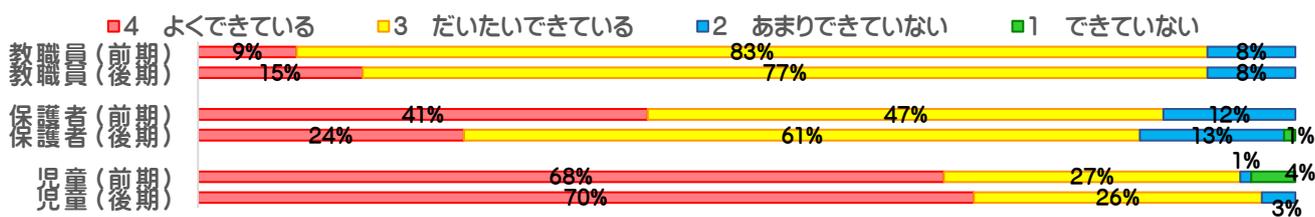
⑩ 進んで運動に取り組むことができますか。



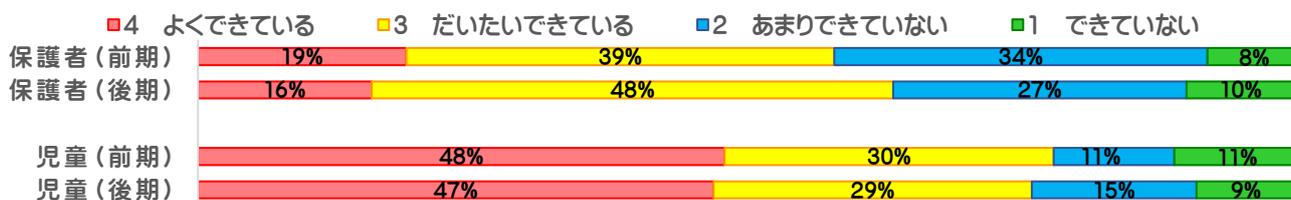
⑪早寝・早起き・朝ごはんに気を付けて生活することができていますか。



⑫手洗い・うがいをしっかりして生活することができていますか。



⑬パソコン・スマホ・タブレット・ゲームなどについて、家庭のきまりをしっかりと守って生活することができていますか。



【学校目標に関するアンケート結果の考察】

○学校目標に関するアンケート項目の①では、教職員、保護者、児童から「4よくできている」、「3だいたいできている」の割合が85%~95%の高い評価結果となった。主体的に学習に取り組む態度を養うためには、児童自らが学習について振り返る場を大切にすることが重要と考え、前期から継続した取り組みを進めてきた。学習における振り返りの場の設定を継続して行うことで、自らの課題が何かを捉えたり、主体的に課題と向き合ったりすることに繋げることが徐々にできるようになってきていると考えられる。

○学校目標に関するアンケート項目の②では、教職員、保護者、児童から「4よくできている」、「3だいたいできている」の割合が93%~100%の高い評価結果となった。学校目標を達成するための重点として前期から継続して取り組んでいる「お互いの考えを認め、高め合う人間関係づくりをする」が成果として表れていると考えられる。

●学校目標に関するアンケート項目の②では、教職員、保護者から「2あまりできていない」の評価がわずかではあるが増えた傾向にあった。今後とも子どもたちの小さな変化をしっかり捉え、心のふれあいを大切に、子どもと教師、子ども相互のよりよい人間関係づくりに向け、学校と家庭の両面で共通の課題意識をもって取り組んでいく必要があると考える。

●学校目標に関するアンケート項目の③では、教職員、児童から「4よくできている」、「3だいたいできている」の割合が85%~93%の高い評価結果となった一方、保護者から「2あまりできていない」、「1で

きていない」が合わせて55%と前期よりも低い評価となった。教職員、児童で高い評価結果となった学校での読書活動については、各学級の積極的な図書室の利用や読書カードなどを活用した取組、校内読書週間の取組、教育ボランティアによる読み聞かせの実施など、本に親しむ機会を増やしたことによる成果と考えられる。ただ、保護者から見た家庭での読書習慣については評価が下がったことから、学校で活性化させている子どもたちの読書活動を家庭での読書の習慣化へと繋げていく取組が今後の課題と考えられる。学校では、学年の実態に応じたブックトークや読み聞かせの実施、冬休み中の読書を推奨するなどして、学校と家庭の両面で読書活動を充実させていけるよう取組を継続させていきたいと考える。児童期(6歳~12歳頃)は、自ら本への関心を高め、読書習慣を身に付けていく時期であり、家庭でも子どもたちが本を手にとって読書に親しむためには、保護者の皆様の協力も大変重要である。日常のちょっとした隙間の時間に親子と一緒に読書をしたり、休日に図書館に本を借りに行ったりするなど、大人も子ども楽しみながら本に親しむ機会を設けることは、本への関心を高め、家族間のコミュニケーションを深める効果も期待できる。

○生活に関するアンケート項目の④、⑤、⑦、⑧、⑫では、教職員、保護者、児童から「4よくできている」、「3だいたいできている」が合わせ75%から100%の高い評価結果となった。田面木小学校の子どもたちは、「集中して勉強に取り組むこと」や「家庭学習に自分から取り組むこと」、「進んで明るくあいさつをすること」、「きまりを守ること」、「手洗い・うがいなど感染症対策に取り組むこと」がある程度できていると考えられる。引き続き、子どもたちの良い面を褒めて励まし、更に伸ばしていくことが大切であると考えられる。

●生活に関するアンケート項目の⑥、⑨、⑩、⑪、⑬では、「2あまりできていない」、「1できていない」が合わせて5%から37%の低い評価結果となった。「家庭学習の時間のきまりを守ること」、「忘れ物をしないで生活すること」、「進んで運動に取り組むこと」、「早寝・早起き・朝ごはんに気を付けて生活すること」、「パソコン・スマホ・タブレット・ゲームなどのメディアコントロール」については課題が見られることから、学校と家庭の両面で共通の課題意識をもって取り組んでいく必要があると考える。

【保護者 自由記述欄より】・・・○ご意見 ●ご要望

○バスを利用したりした、校外学習が多くなり嬉しく思います。コロナで体験できなかった事が、徐々に体験させて頂ける事に感謝しております。

○学校に入ってから、本を読むのが好きになって感謝しています。

○中学からバス通学になる子が多いので、課外活動で路線バス利用の機会を作っていただきとても良いと思います。

○クラス通信始め学校からのお便りがテトルになってから行事や学校生活での写真がカラーになったのでとても見やすいです。

○学校行事はコロナ禍以前の教育活動に向け段々と拡大傾向にあります、あまり無理せず、運動会はこのまま午前中で終わりくらいが良いです。

○バザーなど地域と関わりを持ちながらの行事など楽しむことができました。

○学校に行きたい！休みたくない！と毎日言えるのは、友達や先生と過ごす環境が素晴らしいからなのだと思います。いつもありがとうございます。

○異学年での活動が多く、他の学年の子ども達と仲良くなるきっかけがある取り組みは素晴らしいと思います。

○冬の授業参観は感染症も流行るし、無理してやらなくてもいいのではないかと個人的には思っています。

●兄弟がいるため学習発表会が、同じ日だと参加しやすいなと感じています。

●参観日と学習発表日の違いがわかりません。

●運動会について。お昼に少しかかっても種目を増やして欲しいなと思う。コロナ前と比べてはいけな

だろうけど少し見応えに欠けるかな？と感じるので。

- 4月の参観日は、土曜日にして欲しい。
- 運動会は大人と一緒に出来る競技もあつたらなと思います。
- 学習発表会も全学年が同じ日になれば良いなと思います。演劇とかダンスとか取り入れても良いかも。
- スポーツ大会でいろんなバスケ、卓球とかあっても良いかな。
- 面談はもうけて欲しいです。
- 夏休みの宿題など長期間の宿題を出すときにクロームブックで出した宿題の答えが間違っていないと、嬉しいです。
- マラソン大会でのビブス着用は復活して欲しいです。

お忙しい中、学校目標に関するアンケートにご回答いただきありがとうございました。学校では、アンケートの結果を冬休み明けの教育活動や来年度の教育活動に生かしていきます。また、ご家庭でのお子様の生活にも役立てていただければ幸いです。

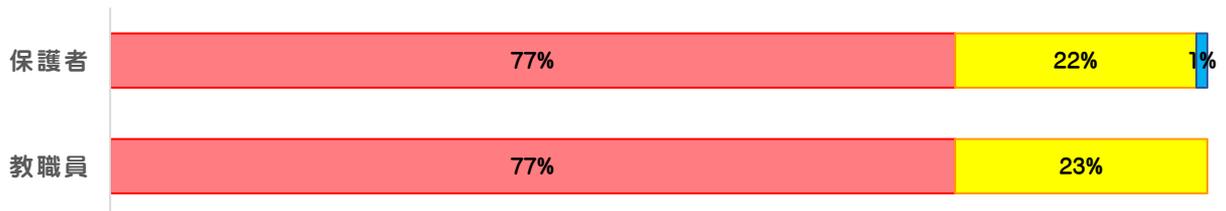
保護者の皆様からいただきました貴重なご意見やご要望につきましても、「陽だまりのある学び舎」を目指して、引き続き今後の教育活動に役立てていきます。これからも気になることがありましたら、いつでも気軽に学校へご相談ください。

今後とも本校の教育活動へのご支援とご協力をお願いいたします。

家庭連絡用アプリ『teturu (テトル)』に関するアンケート結果

⑬欠席・遅刻・早退の連絡が『TETORU (テトル)』を通じて行えるようになりました。『TETORU (テトル)』を通じて欠席・遅刻・早退の連絡が可能になったことについて、どのように感じていますか。

■ 4 よくできている ■ 3 だいたいできている ■ 2 あまりできていない ■ 1 できていない



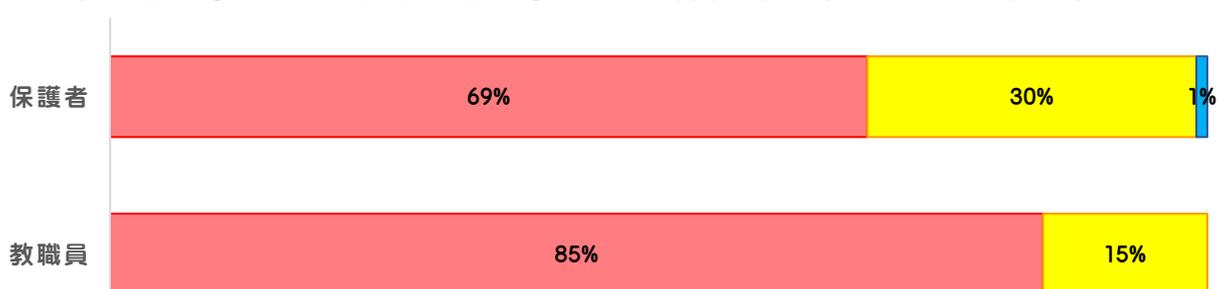
⑭学校からのお知らせの手紙や学年・学級だより等をデジタル化し、『TETORU (テトル)』を通じて配付していますが、どのように感じていますか。

■ 4 よくできている ■ 3 だいたいできている ■ 2 あまりできていない ■ 1 できていない



⑮これまで学校では、各種アンケートを紙媒体で行ってきましたが、『TETORU (テトル)』が導入され、夏休みの保護者面談希望調査アンケートや学習発表日参加希望アンケート、スケート教室アンケート等をデジタル化しています。アンケートをデジタル化したことについて、どのように感じていますか。

■ 4 よくできている ■ 3 だいたいできている ■ 2 あまりできていない ■ 1 できていない



【『teturu (テトル)』導入 自由記述欄より】・・・○ご意見 ●ご要望

○通知が重なり見落とす事がありますが、いつでも確認できる点が良いと感じています。

○プリントの無駄が省け、後からでも確認できる所がよいと思っております。

○楽にできるので良い。思っていたより簡単便利で使いやすい。

- ペーパーレス、利便性とても良いと思います。先生方の時間外削減になっていたら更に嬉しいですがいかがですか？
- 学校での様子や先生方の考えが良く伝わっている。
- 今までお知らせが兄弟の分来ていて、すぐにチラシ置き場行きになっていました。特に大雪の緊急対応の手紙などちらっと見たらすぐにチラシ行きでした。給食だよりなどうちはそこまで見たりしないので電子になって良かったです。また、行事のお知らせなどもいつあるかをすぐにどこでも確認できるのがいいです。紙の値段も大分上がってきているので削減できるところはどんどん削減し、違う所に使ってほしいです。
- プリント全般を配信して頂けているので、子どもが忘れて来てしまっても情報の漏れがなく助かっています。また、カラーで画像を見ることが出来るので、子ども達の表情まではっきり見てとれるので良いと思います。
- 朝の時間帯など電話することなく欠席報告が出来てとても良いです。学級通信も写真がカラーで見やすくなりました。
- あと、手紙を出し忘れる子もいるのでテトルでのお知らせしてくれるので助かる。
- たまに通知が重なると、気がつかない事もあります。
 - ⇒ 通知の重なり等がありご不便をおかけしますが、定期的な通知の確認をお願いします。
- アンケートなど期限のあるものは期限前に通知があるとありがたいです。
 - ⇒ アンケートのお願いをする場合は、必ず期限も明記いたしますので、そちらを確認の上、期限内の回答へのご協力をお願いします。
- 手紙やアンケートをデジタル化した事で見落としや提出忘れがなくなった事はいいと思うが、学年だけでなく、学校だよりと給食献立表はきちんと紙で配布していただきたいです。
 - ⇒ ペーパーレス化、働き方改革の観点からもご理解をお願いします。
- デジタル化して良い点も大いに感じられるが、個人的には毎月の学年の予定表だけは紙で出して欲しい。人により必要だと思う書類は様々だと思うが、紙で欲しい書類等アンケートを取っても良いのではないかなと思う。 ⇒ ペーパーレス化、働き方改革の観点からもご理解をお願いします。
- 給食の献立表は紙面の方が子どもたちと話題を共有できて良いなあと思います。
 - ⇒ ペーパーレス化、働き方改革の観点からもご理解をお願いします。
- 行事やお手伝いなどのお知らせがテトルで発信する前に分かるようでしたら、早めにお知らせいただくと仕事などの調整がしやすく参加も積極的にできるので、分かり次第教えてほしいと思います。
 - ⇒ 早めのご連絡を心掛けていきます。
- 強いて言うなら、大きなプリントを閲覧するときめっちゃめっちゃ拡大しないと見れないので、分割するかどうにかして見やすくないかなあ、と思っています。
 - ⇒ 手紙等を作成する場合、配信後の見やすさも考えて作成するよう検討してまいります。
(A3 1枚 ⇒ A4 2枚、B4 1枚 ⇒ B5 2枚 など)
- お知らせの一覧を学年毎に分けて貰えるともっと見やすいと思う。
 - ⇒ 技術的な部分になるので、『tetoru』側に要望として挙げてみます。
- 小中の兄弟で内容を分けられないのが、ちょっと不便です。
 - ⇒ 技術的な部分になるので、『tetoru』側に要望として挙げてみます。
- 子ども毎に見られると良い。紙が無くなり、家で他の家族が予定を確認できない。
 - ⇒ 配信を必要とする他のご家族も『tetoru』に登録していただけます。また、PDF ファイルのお手紙等は、他のご家族とデータで共有することで、手紙の内容や行事予定などの確認をすることができます。

- 一度休みの連絡でテトルを使用したか、返答がなく学校側に伝わっているかわからなかった。
 - ⇒ 『tetoru』側のシステムとして、個別の連絡への返答はしていません。技術的な要望として、『tetoru』側に挙げてみます。
- 欠席の連絡をしたときに、オンラインの授業をその日行うのかどうなのか、やるとしたら何時間目にやるのか連絡があると助かります。
 - ⇒ 新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことで、感染症予防や感染症疑いでの出席停止扱いはなくなりました。お子様が学校を欠席する場合は、原則、本人の体調が悪い場合、けがの場合、家庭の都合等になるかと思えます。特別な事情がない限り、授業を受けられない状況（体調不良、けが、家庭の都合等）で欠席しているお子様に対してオンライン授業は行っていません。
- 便利だと思います。しかし、例えば、学級閉鎖などの連絡は、テトルだけではなく紙媒体でもいただけた方がありがたいです。また、せっかくテトルを活用しているのであれば、閉鎖のお知らせは、もっと早い段階でできたのではないのでしょうか。仕事の調整をしなければならない親御さんは、今回の配信時間だと、仕事の調整は厳しかったと思います。
 - ⇒ ご迷惑をおかけしました。今回は、インフルエンザの急な感染拡大という事情もありましたが、学級閉鎖等の連絡は迅速な連絡・配信を心掛けていきます。
- テトルでお手紙を配信するなら、紙媒体はいらないと思います。必要な方だけ担任に伝えるようにしてはどうでしょうか。
 - ⇒ ペーパーレス化を進めていきます。ご理解をお願いします。
- 電話連絡という形が身につけていて、電話したあとにテトルがあったことに気がついてしまう。私自身の慣れないといけない部分なのでなれるようにします。
 - ⇒ 日によっては朝の欠席連絡が多いこともあります。学校としては『tetoru』の活用を推奨しております。しかし、様々なご事情から電話連絡が望ましい場合も想定されますので、今後も電話対応も行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
- 必ず目を通すことができるのでありがたいです。ただ、保管しておきたいお知らせ等を、自分で振り分けられたり、マークを付けたりするような機能があつたら、更にありがたいです。
 - ⇒ 技術的な部分になるので、『tetoru』側に要望として挙げてみます。